

# J R 総連通信

レールウェイはヒューマンウェイ

参議院議員 田城 郁



2012年8月27日 No.1059

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

**田城議員と連携し大きな役割を担おう！**

## J R 総連議員団会議 第22回全国会議を開催

J R 総連議員団会議は8月21日、「第22回全国会議」を参議院議員会館で開催し、2012年度の活動方針、新役員などを決定しました。

高橋美奈雄団長（高崎市議）はあいさつで、冒頭「参議院議員会館の会場で開催できることは組織内に国会議員を誕生させたことの大きな成果であり、大変意義深いものだ」と述べ、5点の課題について提起をしました。

①消費税増税を柱とした「社会保障と税の一体改革関連法」について、国民生活の大きな打撃であり、公約違反までして行わなければならない施策なのか。田城参議院議員は本会議で反対票を投じた。地方においてもより一層のチェック機能の強化が求められている。



②東日本大震災と原発事故の関係について、今なお避難生活を強いられている現実とどう向き合っていくのか？国や地方自治体の取り組みとともに総連議員団としても大きな課題として取り組まなければならない。

特に福島第1原発の事故以降、多くの人々は原発に頼らない暮らしをしようとしている。命と生活を守ることを最優先に多くの国民、市民の意志でもある「脱原発」の取り組みを地方政治の場においても積極的に展開していかなければならない。

③2月6日、最高裁第3小法廷は美世志会に対し、上告棄却決定をした。1、2審での事実誤認に見向きをせず、労働者の団結権を否定した判断は、市民生活に置き換えても認めることはできないものである。J R 総連議員団としても、えん罪のない社会を創るために活動を進めていきたい。

④公共交通のあり方について、市民生活の利便性の向上、安心、安全な地域の交通について再度問われている。被災線区の復旧においては、地方自治体や地域住民としても「鉄道の復旧」を求める声が圧倒的。震災を通して改めて鉄道の持つ役割や意義を確認できた以上、福祉的観点からも各地域で都市間移動、都市内移動の高い利便性を確保する公共交通としての体制づくりの議論を積極的に展開する必要がある。

⑤混迷を極めている政治状況について、国会内では理解に苦しむ政党間の「談合政治」が繰り返され、民主党は政権交代時に打ち出したマニフェストと逆行した政策を強行し、領土問題でロシアや韓国、中国から揺さぶりを

を掛けられており、国の政治力の弱さを露呈しているのではないかと懸念。民主党政権の「コンクリートから人へ」の精神は消えてしまうのか？地方議員の役割も重要視され安心、安全な市民生活の確保を柱に、地域をすみつける大きな役割をJR総連議員団は担っていかなければならない。

以上を踏まえ、今後も労働者、生活者の身近な立場にいる議員として、平和を希求し政策実現を含め、日常生活の取り組み、将来への不安解消に向けてより一層の努力が望まれる。そのためには、田城参議院議員との連携をより一層強化し、本日の議員団会議を新たな節目に、JR総連の精神である「平和、人権、環境、民主主義」を基軸に幅広い議員団の活動が展開できる議論を要請する。と述べました。

その後、JR総連・武井委員長、美世志会・山田知氏からは、えん罪・JR浦和電車区事件への支援と、JR総連の運動に理解、協力いただいたことへの感謝と決意を述べられました。

議事では経過と方針が提起され、新たなメンバーを加えた新役員体制を決定。参加各議員からもそれぞれの地方の活動について報告がされました。



浅野貴博新党大地・真民主幹事長代行



田城 郁参議院議員

2日目の意見交換会は、新党大地・真民主幹事長代行の浅野貴博代議士、田城郁参議院議員が参加。浅野代議士から①消費税増税を巡る問題、②取り調べの全面可視化に向けた取り組み、③領土問題（北方領土、竹島）と尖閣諸島を巡る問題について、田城議員から①消費税増税を巡る問題、②原発問題、③えん罪撲滅に向けた取り組み、④JRの果たす役割についてそれぞれ問題提起を受け討論を行いました。

### J R 総連議員団 2012 年度役員

役職名	氏名	議会名	単組名
顧問	松本敏雄		J R 東労組
団長	高橋美奈雄	高崎市議会	J R 東労組
副団長	田城 郁	参議院議員	
	日角邦夫	函館市議会	J R 北海道労組
	岩瀬義信	勝浦市議会	J R 東労組
	楠 達男	関ヶ原町議会	J R 東海労
	宮川 寿	盛岡市議会	J R 東労組
幹事長	羽田房男	福島市議会	J R 東労組
幹事	小笠原直治	安平町議会	J R 北海道労組
	秋村光男	青森市議会	J R 東労組
	小林義直	長野市議会	J R 東労組
	柳沢浩之	安中市議会	J R 東労組
	矢田松夫	山陽小野田市議会	J R 西労

### 【2012 年度活動方針から】

#### 活動の基本について

J R 総連議員団は、J R 総連の運動方針を踏まえ、次の項目を基本に据えて活動します。

- (1) 平和、基本的人権、民主主義の保障を謳った日本国憲法を尊重し、民主主義的政治活動と地域活動を展開します。
- (2) あらゆる組織破壊攻撃を許さず、国鉄改革の精神を継承・発展させていきます。
- (3) J R 総連各単組と協力・連携し、各地域での諸活動を行います。
- (4) 議員団相互の連携と親睦を図ります。
- (5) J R 総連議員団会議の強化・拡大に努めます。